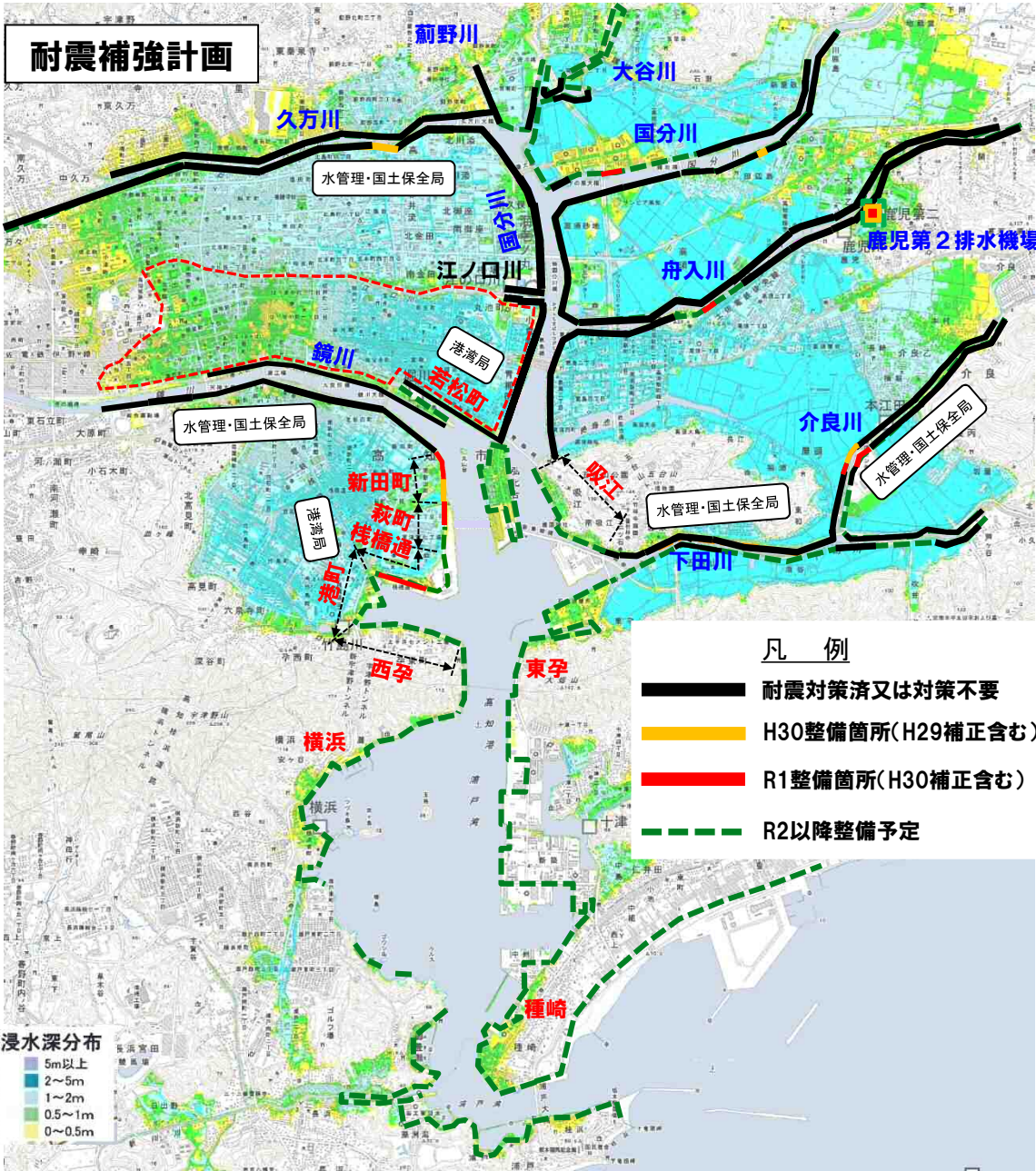


河川・海岸堤防の耐震補強



注)地図は、承認番号「平17総複、第46号」により国土地理院長の承認を得たものから、一部抜粋して使用したものである。



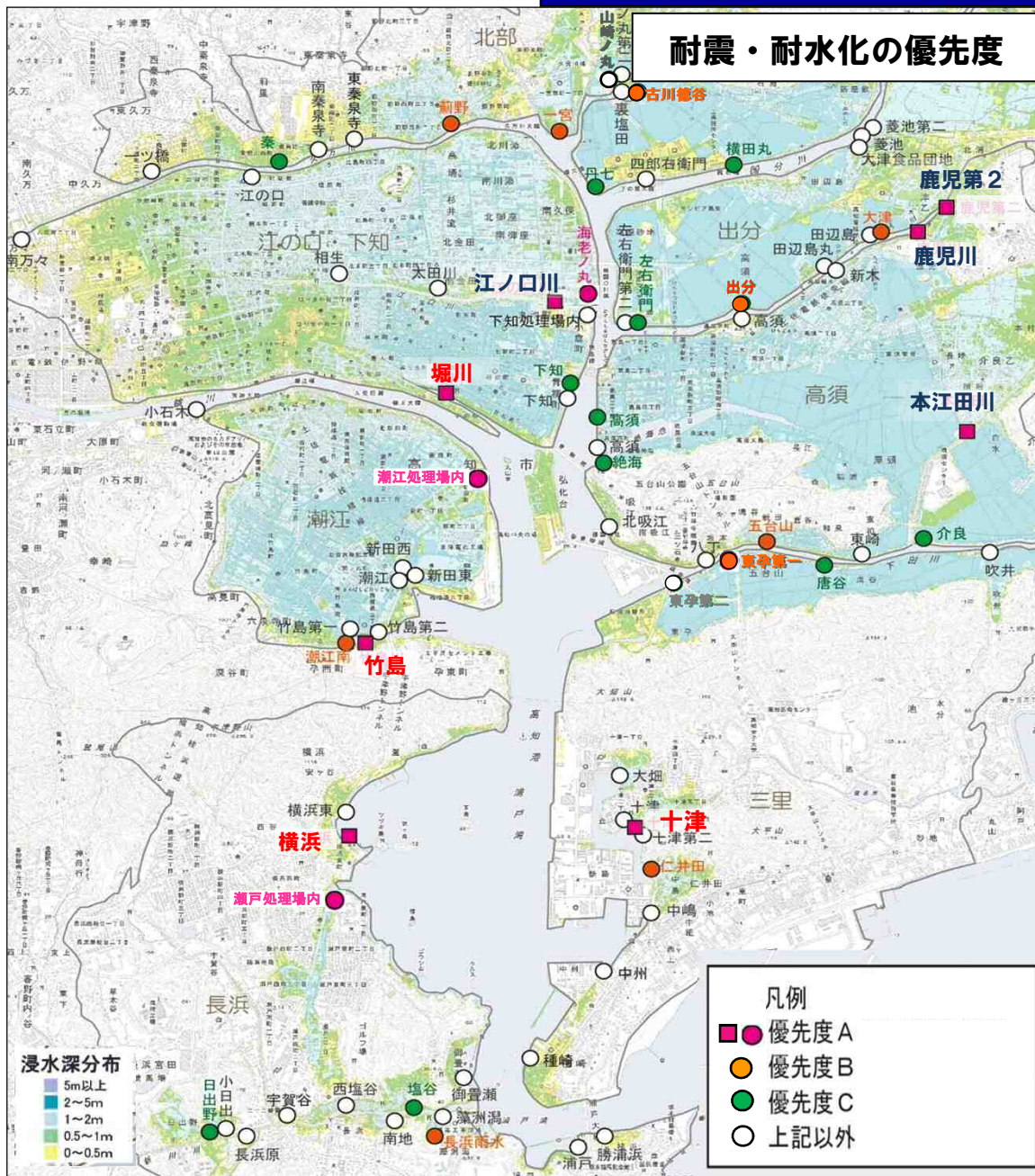
「全国ランドサットモザイク画像を加工 データソース: Landsat8画像 (GSI, TSIC, GEO Grid/AIST), Landsat8画像 (courtesy of the U.S. Geological Survey), 海底地形 (GEBCO)」

優先度1	優先度2	優先度3
江ノ口川と鏡川に挟まれた中心市街地を保全	江ノ口・下知、高須、潮江地区を保全	浦戸湾隣接地区全体を保全

耐震補強計画

施設	令和元年度
河川	国分川、介良川、舟入川等で耐震工事を実施
海岸	新田町地区で耐震工事を継続 榎橋通地区で耐震工事を実施

排水機場の耐震・耐水化



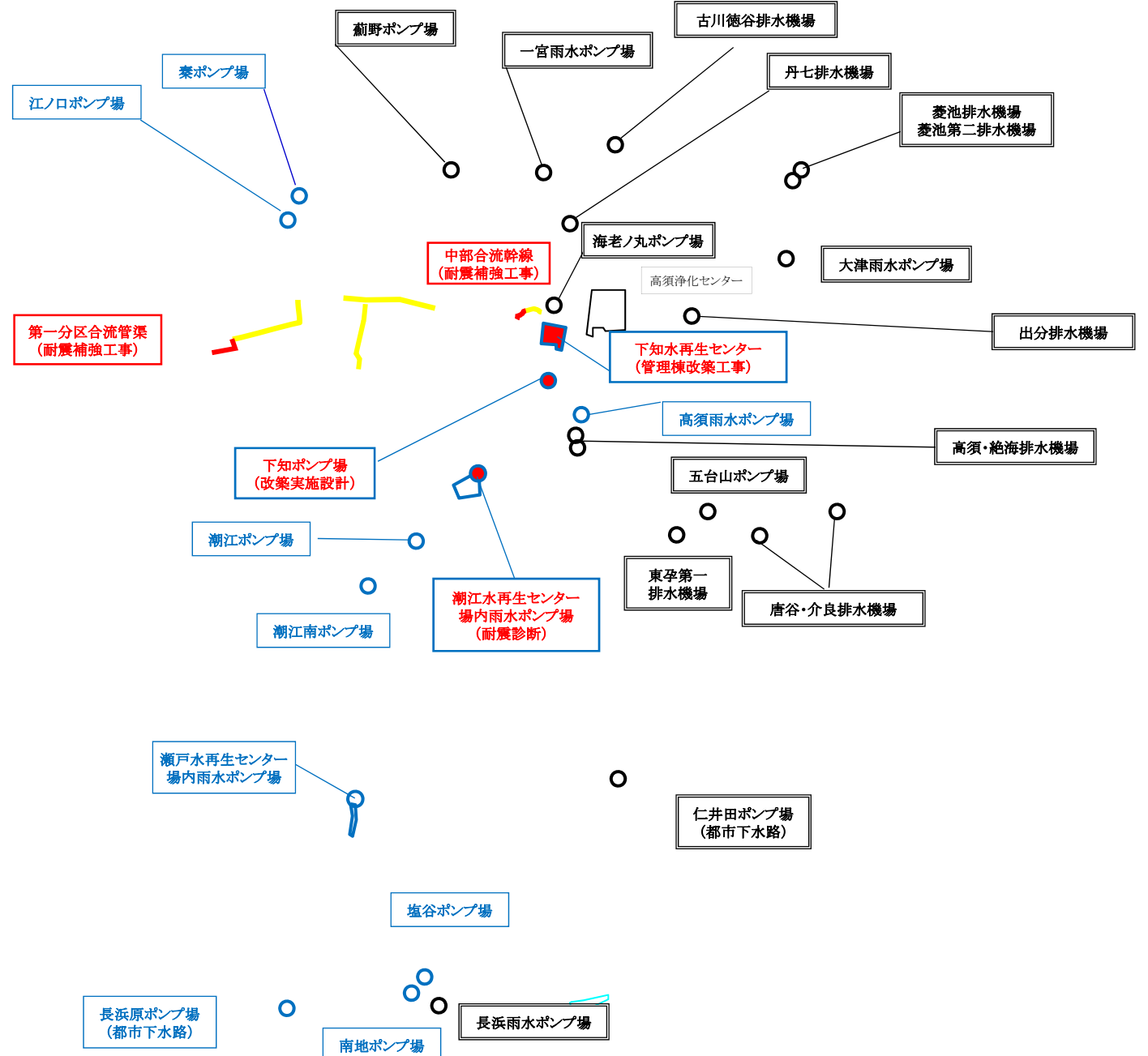
		耐震・耐水化計画						
管理者	排水機場	H27まで	H28	H29	H30	R1	R2	R3以降
(港湾) 県	堀川	耐震・耐水化済						
	竹島	耐震・耐水化済						
	横浜	耐震・耐水化済						
	十津	耐震・耐水化済						
(河川) 県	江ノ口川	耐震化済						耐水化(予定)
	本江田川	耐震化		耐震化				耐水化(予定)
	鹿児島川	耐震化						耐水化(予定)
	鹿児島第2	耐震化	耐震化	耐震化	耐震化	耐震化	耐震化	耐震化耐水化(予定)

※参考: 下田川排水機場(南国市)耐震化済(耐水化未実施)

- 県管理施設
- 市管理施設

注) 地図は、承認番号「平17総複、第46号」により国土地理院長の承認を得たものから、一部抜粋して使用したものである。

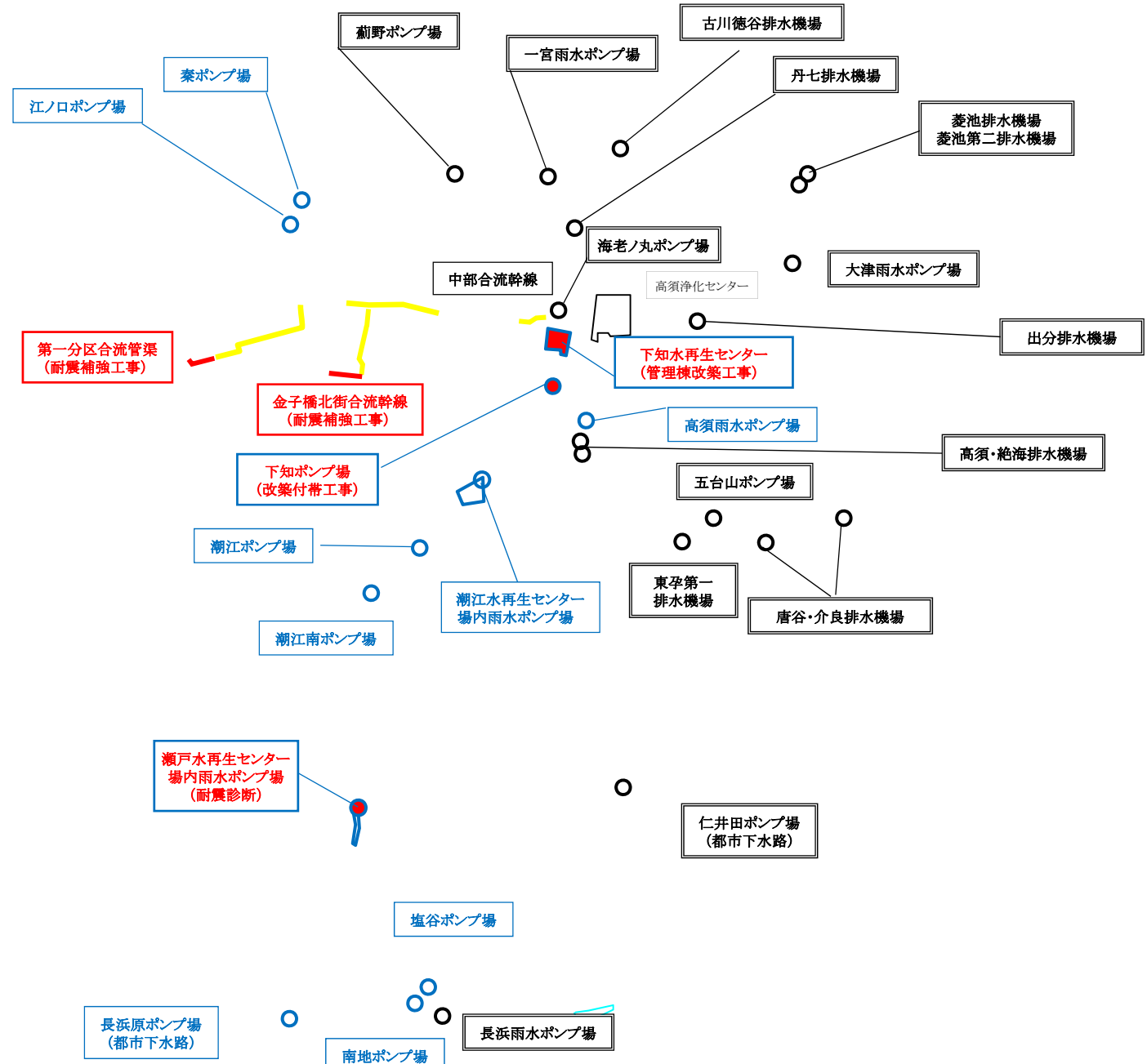
南海トラフ地震対策連携会議
＜長期浸水(止水・排水)対策部会＞
H30年度 実施箇所図



凡 例	
●	H30実施箇所(公共下水ポンプ場)
○	長期浸水区域内ポンプ場(公共_雨水)
—	合流幹線(耐震化済み)
—	合流幹線(H30耐震補強工事)
- - -	合流幹線(H30実施設計)
○	耐震補強済みポンプ場(公共、農地) ※建築物が新耐震基準によるポンプ場、 診断で補強不要のポンプ場を含む

長期浸水エリア 想定地盤沈降量:-1.95m
想定対象潮位:TP+0.75m浦戸湾内の朔望平均満潮位

南海トラフ地震対策連携会議
＜長期浸水(止水・排水)対策部会＞
令和元年度 実施予定箇所図



凡 例	
●	R元 実施予定箇所(公共下水ポンプ場)
○	長期浸水区域内ポンプ場(公共_雨水)
—	合流幹線(耐震化済み)
—	合流幹線(R元 耐震補強工事予定)
- - -	合流幹線(R元 実施設計予定)
○	耐震補強済みポンプ場(公共、農地) ※建築物が新耐震基準によるポンプ場、 診断で補強不要のポンプ場を含む

長期浸水エリア 想定地盤沈降量:-1.95m
想定対象潮位:TP+0.75m浦戸湾内の朔望平均満潮位